



岡山市広報連絡資料

令和8年10月1日

「JOCオリンピック教室」 を開催します（岡山中央中学校）

公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)がオリンピック・ムーブメント推進事業の一つとして実施しているJOCオリンピック教室を本市にて開催します。

1 日 時

令和8年10月8日(木)8時55分～15時30分

2 場 所

岡山市立岡山中央中学校(北区蕃山町)

3 主 催

公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)

4 後 援

スポーツ庁

5 協 力

公益財団法人JKA、岡山市

6 教師役となるオリンピック

①新谷 志保美(しんや しほみ)先生(スケート／スピードスケート)

②馬淵 智子(まぶち さとこ)先生(ソフトボール)

※プロフィール、主な成績等は別紙参照

7 内 容

JOC オリンピック教室とは、オリンピック出場選手(オリンピック)が教師役となり、オリンピック自身の様々な経験を通して「オリンピズム」や「オリンピックの価値」等を伝えると同時に、その価値がオリンピックだけのものではなく、多くの人々が共有し日常生活にも活かせることを目的に実施するものです。

・実施対象 中学校2年生 3クラス 計106名

1クラス毎に連続2コマ(運動50分+座学50分)の授業



授業時間	クラス	講師	内容
1時限目(8:55～9:45) 2時限目(9:55～10:45)	2年 A 組	新谷 志保美 先生	運動(体育館) 座学(教室)
3時限目(10:55～11:45) 4時限目(11:55～12:45)	2年 B 組	馬淵 智子 先生	運動(体育館) 座学(教室)
5時限目(13:40～14:30) 6時限目(14:40～15:30)	2年 C 組		運動(体育館) 座学(教室)

※運動の内容

・・・オリンピックの専門競技の技術指導(スポーツ教室)ではなく、運動が苦手な生徒も参加できるように工夫された運動プログラム

※座学の内容

・・・オリンピック個人の経験等を通して「オリンピックの価値」等を分かりやすく伝えると共に、運動の時間を通じて感じたことを考えるもの

8 取材について

- ・取材希望は、10月7日(水)までにスポーツ振興課へご連絡ください。
- ・取材終了後、記録用に報道データ(紙面PDFやURL等)をご提出ください。
- ・通常時と同様、授業に集中できる環境の保持にご協力ください。
- ・オリンピック及び生徒への個別取材は、6時限目(14:40～15:30)の終了後となります。
- ・複数社の取材がある場合、代表者1名による質疑応答にご協力ください。
- ・運動・座学共に、フラッシュを使用しての撮影はご遠慮ください。
- ・運動の時間は、授業に支障のない範囲であればステージ側以外の3方向の壁際から自由に取材・撮影していただいて差し支えありません。但しオリンピックと生徒の間を移動することはご遠慮ください。
- ・座学の時間は、生徒及びオリンピックが授業に集中できる環境を保つため、動画撮影場所は教室後方出入口付近とし、動画撮影時間は授業冒頭(10分程度、その後、機材を廊下へ移動)のみとします。写真撮影についてはその後も教室後方から自由に取材・撮影していただいて差し支えありません。動画及び写真撮影共に、廊下や教室内を移動しての撮影はご遠慮ください。
- ・スタッフは指定の場所以外で撮影を行う場合がありますので、予めご了承ください。
- ・授業中にオリンピックが使用する映像や写真、スライド等は、オリンピック個人の資料となりますのでの撮影はご遠慮ください。

9 その他

- ・岡山市は「JOCパートナー都市」として、JOCが進めるオリンピック・ムーブメントの推進に協力しています。



JOCパートナー都市

【問い合わせ先】

岡山市 スポーツ振興課 焰硝岩・楠 直通086-803-1616 内線4743

オリンピック先生



しんや しほみ
新谷 志保美 先生
【スケート/スピードスケート】

■生年月日 1979年8月10日
■出身地 長野県上伊那郡
■出身校 宮田村立宮田中学校－
長野県伊那北高等学校－筑波大学



プロフィール

小学校2年生からスピードスケート競技を始め、中学3年時、全国中学校スケート競技会で500m・1,000mの2種目共に大会記録で優勝する。大学時、日本学生氷上競技選手権に於いては500m・1,000mの2冠を3年連続で達成、女子スピードスケート界をけん引する。2002年ISUワールドカップ長野大会500m優勝、2003年に初めてISUワールドカップ種目に採用された100mでは年間種目別総合優勝に輝く。2010年バンクーバー冬季大会への出場を果たし、同年に現役を引退。現在はスケート教室やスポーツ教室、講演会等に積極的に参加し、後進の育成や競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>		
2010年	バンクーバー2010冬季大会	500m 出場
<国際大会>		
2002年	ISUワールドカップ 長野大会	500m 優勝 / 1,000m 4位
2003年	世界スプリントスピードスケート選手権大会	総合 3位
2003年	アジア冬季競技大会	500m 4位 / 1,000m 3位
2007年	世界スプリントスピードスケート選手権大会	総合 4位
2007年	アジア冬季競技大会	100m 4位 / 500m 4位 1,000m 7位
<国内大会>		
2003年～2008年	全日本スプリントスピードスケート選手権大会	総合 優勝 2回

スケート/スピードスケート

スピードスケートは1周400mのリンクでどれだけ速いタイムで滑ることができるかを競う競技です。短距離はスタートダッシュでいかに速くトップスピードに乗り、そのスピードをコーナーワークでの技術により加速できるかどうかとなります。長距離は、ペース配分しながら巧みなラップを刻み、粘り強い体力、スケーティング技術を要する種目です。



2003年 全山アジア大会

写真：JOC：藤田隆/アフロスポーツ；三船康光/アサヒ・キヤノン

引用：JOC資料

オリンピック先生



まぶち さとこ

馬渕 智子 先生 【ソフトボール】

- 生年月日 1982年2月17日
- 出身地 愛知県名古屋市
- 出身校 名古屋市立原中学校－
星城高等学校



プロフィール

小学校5年生からソフトボール競技を始め、高校3年時のインターハイに於いて3位に輝く。卒業後は実業団に所属し、2000年に日本女子ソフトボール1部リーグ及び国体で優勝する。2008年北京大会への出場を果たし、大会では4番打者としてチームを引っ張り、金メダル獲得に貢献する。2010年アジア競技大会優勝、同年世界ソフトボール選手権大会では2位の成績を収める。11年間の現役生活で、ベストナイン賞7回、本塁打王3回、打点王3回を受賞。2010年に現役を引退後、所属チームのヘッドコーチを務めた後、大学女子ソフトボール部コーチを歴任。現在はソフトボール教室や講演会等に積極的に参加し、後進の育成や競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2008年	北京2008大会	金メダル
-------	----------	------

<国際大会>

2006年	アジア競技大会	優勝
2007年	世界女子ソフトボール選手権大会アジア地区予選	優勝
2010年	アジア競技大会	優勝
2010年	世界女子ソフトボール選手権大会	2位

ソフトボール

野球から派生した球技であるソフトボールは、ゲームの進め方等の基本的なルールは野球とほぼ同じですが、グラウンドのサイズや使用球等が異なり、円周12インチ(30.16～30.80cm)のボールを細くて短い3号バットで打つため、打球があまり遠くまで飛ばないため、野球に比べてコンパクトな競技場で行うことができ、運動範囲も狭いので、世代や性別を問わずに楽しまれているスポーツです。



写真：JOC：アブロスゴージ：フットキック

引用：JOC資料